

# 仙台市役所で働く、 ということ

わたしの**SENDAI**づくり  
お話しします！



健康福祉局保健衛生部  
食肉衛生検査所  
獣医師（男性職員）

# 1. はじめに～自己紹介

## 入庁まで

- ★出身：仙台市（小学校入学までは盛岡市）
- H24.3：大学卒業（岩手県）
- H24.4：宮城県庁入庁（家保2年、食検1年）
- H27.4：仙台市入庁

## 入庁後の異動歴（現在入庁7年目）

- ◇ H27.4～H31.3  
宮城野区保健福祉センター衛生課生活衛生係
- ◇ H31.4～現在  
健康福祉局保健衛生部食肉衛生検査所

## 2. 志望動機



### ◇なぜ公務員？

- ・ 公務員獣医師は食肉検査や動物愛護、保健所での食中毒対応など勤務先はさまざま。公務員＋獣医師としての知識や技術を広く身につけたいと考え志望しました。

### ◇なぜ仙台市役所？

- ・ 自分が生まれ育った地域に密着してより良いSENDAIづくりに貢献したいと考えました。



### 3. 仙台市の仕事～入庁後に担当してきた業務

## ① 宮城野区保健福祉センター衛生課

#### ◎ 生活を取り巻く環境衛生の維持、向上が目的

- ・ 市民からの相談対応  
⇒ 宅地用空地の除草指導、ねずみ・昆虫など
- ・ 営業六法・・・営業許可や監視指導など  
(理・美容、クリーニング所、旅館、興行場、公衆浴場施設)

そのほか町内会が行う環境美化活動に伴う機械の補助申請書の受理や、区によっては河川浄化住民運動の支援も行っています。

市民との協働活動にはやりがいを感じます。

### 3. 仙台市の仕事～入庁後に担当してきた業務

#### ②健康福祉局保健衛生部食肉衛生検査所

- ・と畜場でとさつした家畜が食肉として適性かどうか食肉検査を行います。  
合格となったものだけが食品として流通します。  
ヒトの食の安全を確保する重要な業務です。
- ・また、現在は病理班として牛の腫瘍の診断を行うなど、専門的な知識や技術の習得に励んでいます。

## 4. 仕事で印象に残っていること

- ・ 長年放置されていた宅地用空き地の雑草を所有者に繰り返し働きかけ除草に至ったこと。  
(保健所)
- ・ 当所病理検査で用いるスライド標本がうまく作成できなかったが、先輩職員に繰り返し教えてもらいうまくできたこと。 (食肉)

## 4. 入庁後の研修について



### ▽ 基本研修

接遇マナー、コミュニケーション  
仕事の進め方、説明力向上研修  
効率的な仕事の進め方、業務改善口座など。

### ▽ 食肉衛生検査所での研修

と畜検査（OJT）、炭疽検査、  
抗菌性物質残留検査、BSE検査など。  
そのほか所内研修を定期的に行っています。

## 4. 一日のスケジュール

### 【保健所】

### 【食肉衛生検査所】

---

8 : 3 0	出勤、朝礼	出勤、朝礼
1 0 : 0 0	理・美容所開設検査	と畜検査
1 2 : 0 0	昼食	昼食
1 3 : 0 0	市民電話相談 窓口対応	病理精密検査 ミーティング
1 5 : 0 0	事務処理	事務処理
1 7 : 1 5	勤務終了、退庁	勤務終了、退庁

---

1 8 : 0 0 帰宅、家族との時間、自己学習の時間



## 4. 仕事をする上で 心がけていること

- 仕事を進める**方向性**を上司や担当者同士で確認しながら進めていくようにしています。
- 提出期限がある仕事は進捗管理と**余裕を持ったスケジュール管理**を心がけています。
- 失敗することをおそれず積極的に仕事に取り組むことを心がけています。

## 8. 仙台市で働く魅力

- 東北を牽引する役割を担う仙台市職員としての自覚を感じられます。
- 区民祭りや食肉祭りなど市民とつくりあげたイベントに参加する機会が多くあります。
- 動物園の臨床獣医師として働くことができるのも魅力ある特徴です。

# 9. 仕事のやりがい

## ▽職員共通の目的

すべての市民が健康的に安心して暮らせる  
より良い社会をつくっていくこと。

チームの一員として互いの価値観を尊重して  
働けることにやりがいを感じます。

- 
- ・また、**多岐にわたる勤務先の中で携わった業務に関する専門的な知識や技術を習得**できるので**仕事自体が充実**すると思います。

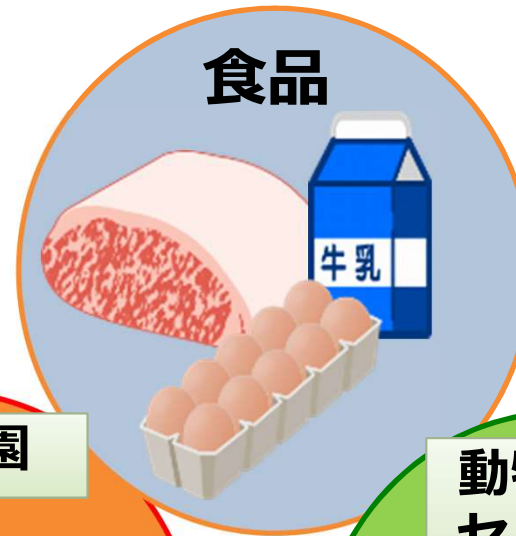
# 10. 最後に～みなさんへメッセージ

食肉衛生検査所



食肉

保健所や衛生研究所



食品

食中毒



動物園



動物管理センター



皆様と一緒に働ける日を楽しみにしています。